



バンダイネットワークスと東京書籍、 ネットで小学生の前向きな意欲を測定できる 「WQ 検定」を開始

バンダイネットワークス株式会社
東京書籍株式会社

バンダイネットワークス株式会社（代表取締役社長：大下聡、本社：東京都港区、以下、バンダイネットワークス）と東京書籍株式会社（代表取締役社長：河内義勝、本社：東京都北区、以下、東京書籍）は、バンダイネットワークスが展開し、現在小中学生を中心に 30 万人の会員が登録するジュニア向け情報共有サイト「サークルリンク」内において、ネット上で小学生の「未来に向かう前向きな意欲指数」を測定できる「WQ 検定」（URL：<http://link.channel.or.jp/wq/sns/servlet/frame.FrameTop>）を、本日 10 月 10 日より開始いたします。

■ WQ 検定とは

WQ 検定の「WQ」は、「Will」＝意志（名詞）・未来（助動詞）と、「Quotient」＝測定を合わせた、「Will Quotient」＝“未来に向かう前向きな意欲指数”をはかる値です。

バンダイネットワークスと東京書籍は、「WQ 検定」を設立・展開することで、雑学と呼ばれる知識や小学生が興味をもつ様々な学問のジャンルに対し学ぼうとする前向きな意欲、それらに取り組もうとする姿勢を応援してまいります。

■ WQ 検定の流れ

< Step1: WQ 練習ドリル >

好きなジャンルを選択し、出題されるクイズ 10 問を制限時間内に答えます。
練習ドリルの履歴は残らないので、何度でもチャレンジして繰り返し勉強することができます。得意ジャンルをより深く学んだり、苦手なジャンルへ挑戦して勉強することができます。
すべての問題は、教科書や参考書を発行している東京書籍が監修しており、WQ 練習ドリルや WQ デイリーチェックを日々繰り返すことで、知識が増えるのはもちろん、学校のテストにも役立ちます。

< Step2: WQ デイリーチェック >

自分の「WQ」や各ジャンルのクイズ正解率などを判定するため 1 日 1 回 20 問クイズに挑みます。
チャレンジすると、スタンプ帳に 1 つスタンプが押されます。各ジャンル 1 日 1 回しかクイズにチャレンジできないので、クイズには慎重に答えることが必要です。
成績によって、サークルリンク内で使用できるゲームポイントを獲得できます⁽¹⁾。

< Step3: WQ 成果表 >

「WQ デイリーチェック」での結果から、WQ や各ジャンルのクイズ正解率、継続性など、今までのチャレンジ成績をグラフやレーダーチャート、スタンプ帳などで確認することができます。
グラフやチャートにより、成長の軌跡を確認し、得意なジャンル、苦手なジャンルを認識することで、学習意欲を高めていきます。
スタンプ帳がたまると、各ジャンルごとにサークルリンク内で使える特製アバターをもらえます。

Step1「WQ 練習ドリル」～Step3「WQ 成果表」まではすべて無料で利用できます。

< Step4: WQ 検定の受講 >（有料）

「WQ 練習ドリル」「WQ デイリーチェック」などの成果を WQ 検定のテストで試すことができます。ジャンルを選択し、制限時間内に 50 問のクイズに回答します。
検定の結果に応じた、成績表や WQ 判定分析表などが発行されます。また成績に応じて認定証が発行されます。
受講者には、サークルリンクゲームポイント⁽¹⁾が付与されます。

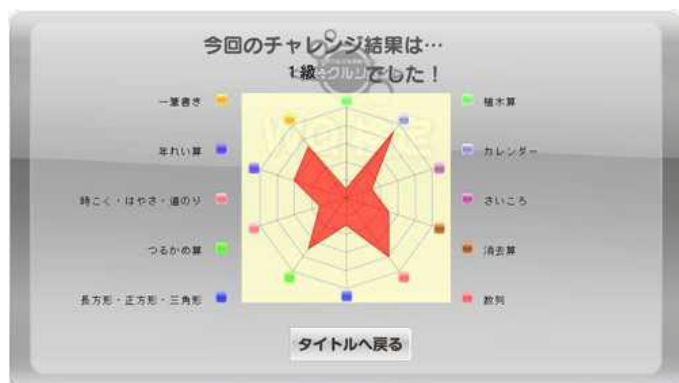
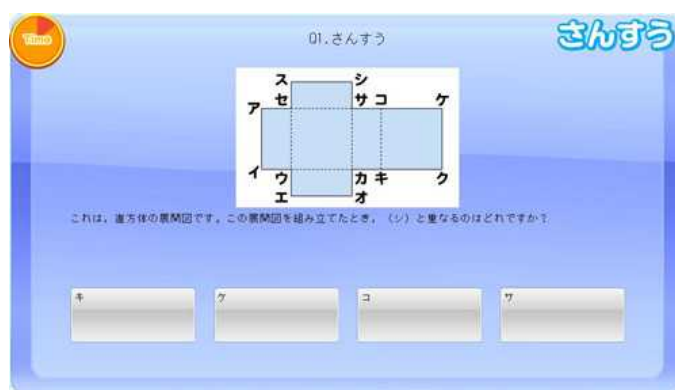
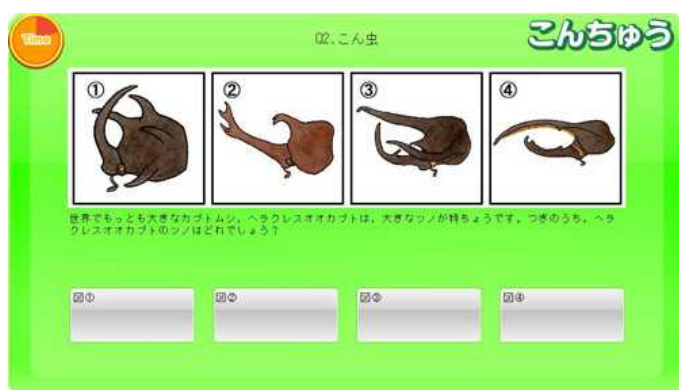
() 獲得したポイントは、サークルリンク内にて、アバターアイテムやアバターの部屋の家具と交換できます。

クイズのジャンルは、国語、算数、天文、歴史、英語、魚、昆虫、ペット、ことわざの 9 つですが、今後さらに幅広くジャンルを増やしていく予定です。

「WQ 練習ドリル」「WQ デイリーチェック」などで出題するクイズはすべて、教科書や参考書を発行する東京書籍によって監修されており、繰り返しクイズにチャレンジすることで、知識が増えるのはもちろん、学校のテストにも役立てることができます。

検定料金: 1575 円(税込)

URL: <http://link.channel.or.jp/wq/sns/servlet/frame.FrameTop>



©WQ 検定委員会

2007 年 10 月 10 日

■ サークルリンクとは

「サークルリンク」は、小中学生を中心に 30 万人以上の会員が参加する情報交換サイトです(サービス開始は、2005 年 11 月 23 日)。「サークルリンク」では、曜日毎に、“キャラクター”、“ファッション・恋愛”、“エンタメ”などをテーマとした各種投稿を小中学生から受け付けており、編集部で選別・紹介を行っています。1 日当たり 4,000 通を超える投稿が届く人気コーナーとなっています。また、人気キャラクターを利用したゲームや、アバターサービス、日記の公開等も楽しめる内容となっております。

2006 年 11 月 2 日からは、日本テレビ放送網株式会社と共同で、第 2 日本テレビにおいて、サイトと連動した放課後情報バラエティ「サークルリンクTV」(無料配信 <http://link.channel.or.jp>)を開始しています。

URL: <http://link.channel.or.jp/>

■ バンダイネットワークス について

2000 年 9 月に株式会社バンダイから分社。資本金 11 億 13 百万円、代表取締役社長 大下 聡。人気のキャラクターの著作権を取得し消費者に受け入れられるように商品化するキャラクターマーチャンダイジングを得意とするバンダイナムコグループならではの強さを武器に、独自のサーバ運用のノウハウや優れた企画力・発想力、それにパートナー企業との連携を存分に活かして、コンテンツ事業やソリューション事業、コマース事業など幅広く手がけています。バンダイネットワークスが提供している携帯電話向けコンテンツは、約 370 万人のユーザー(有料会員、国内)にご利用いただいています。2003 年 12 月 12 日に JASDAQ 市場(コード:3725)に上場しております。

URL: <http://www.bandai-net.com/>

■ 東京書籍 について

1909 年(明治 42 年)創業。資本金 80 百万円、代表取締役社長 河内義勝。小中高等学校の教科書を中心に、教師用指導書、掛図、ビデオ・ソフトなどの指導用教材、ドリル・ワーク・問題集・辞典などの児童・生徒用教材、さらに、一般を対象として、研究書・教養書・事典・エッセイなどを発行し、総合出版社として発展を続けています。また、活字分野のみならず、学力テストなどの評価事業、新規事業として日本語検定の実施など、多角的な事業展開を図っております。

URL: <http://www.tokyo-shoseki.co.jp/>

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

この件に関するお問い合わせ先:

バンダイネットワークス株式会社 経営企画部広報・IR チーム

E-mail: press@net.bandai.co.jp Tel.03-6215-7655 Fax. 03-3572-1306

〒105-7421 東京都港区東新橋 1-6-1-21F

URL: <http://www.bandai-net.com/> (コーポレートサイト)

<http://keitai.channel.or.jp/> (モバイルコンテンツ紹介サイト)

東京書籍株式会社 編集局ソフトウェア制作部 東井

E-mail: soft@tokyo-shoseki.co.jp Tel. 03-5390-7566

〒114-8524 東京都北区堀船 2-17-1

URL: <http://www.tokyo-shoseki.co.jp>